

団体名： 鳴海商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考					
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価								
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者にとってはアベノミクス効果も限定的で、依然厳しい経営環境にあり民間金融機関からの融資もままならない事業者も多い。そこで、資金調達や取引、事業経営の安定化を図るため、地域内事業者の大多数を占める小規模事業者に対し、迅速に相談事業を実施する。また、随時窓口相談を開設し、小規模事業者等の経営改善に努める。	・巡回指導 事業所訪問等を実施することを基本とし、経営改善普及事業のPR及び金融機関からの融資もままならない事業者等の経営改善で、資金調達や取引、事業経営の安定化を図るため、地域内事業者の大多数を占める小規模事業者等に対し、迅速に相談事業を実施する。 巡回相談における年間相談指導延件数1,215件 ・窓口指導 経営指導員等を常時配置し、随時指導を実施した。 窓口相談における年間相談指導延件数1,163件 ・課題解決提案件数 40件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 79.3%)			指標 課題解決提案件数 (達成度 80.0%)			得られた効果 地区内小規模事業者等を対象に経営指導員等により巡回・窓口相談指導を実施し、小規模事業者等の経営改善に努めた。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への	満足度 A	補足 実績数値は職員1名退職によるものである。	目標 下げる	巡回並びに窓口指導延件数を職員の異動を鑑み3,000件から2,700件とする。	○
				目標数値 3,000	実績数値 2,378	目標数値 50	実績数値 40	目標達成度 B	必要性 A	実施方法 現行どおり										
記帳継続指導	商工会の職員が個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算・確定申告の指導を行い、適切な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	経理記帳指導、決算確定申告指導、源泉徴収指導等を実施した。 記帳指導事業者数 84件 指導日数 558日 指導回数 797回	地区内事業者等	指標 指導事業者数 (達成度 73.0%)			指標 (達成度 %)			得られた効果 個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算・確定申告等の指導を行い、経営力の向上を図った。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への	満足度 A	補足 記帳指導員の補充が出来ず指導事業者数が目標より下回った。	目標 現状維持	記帳指導員の担当実指導事業者数を以って指導していく。	○
				目標数値 115	実績数値 84	目標数値	実績数値	目標達成度 C	必要性 A	実施方法 現行どおり										
講習会	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	・集団指導 経営一般 6回 情報化 2回 ・個別指導 経営一般 5回 金融 3回 税務 14回 労働 1回 その他 1回	地区内商工業者等	指標 講習会開催数 (達成度 97.0%)			指標 (達成度 %)			得られた効果 講習会を開催することにより、事業者が様々な知識習得を得ることができ、事業者の資質向上を図ることができた。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への	満足度 A	補足	目標 現状維持	事業者の資質向上に役立つ講習会を企画し、参加者数の増加を図る。	○
				目標数値 33	実績数値 32	目標数値	実績数値	目標達成度 B	必要性 A	実施方法 現行どおり										
祭典事業	各種祭を開催若しくは運営・出展等により、地域の経済活動を推進しPRの機会とするとともに、地域の総合的な振興を目的とする。また、非会員事業所や一般の人々に商工会をアピールする機会とする。	・緑区区分まつり 10月28日 大高緑地公園 ・緑東部商業まつり 11月18日 通曲公園	地区内商工業者等、祭典参加者、地域住民	指標 実施・協力回数 (達成度 100.0%)			指標 (達成度 %)			得られた効果 地域資源・観光資源の振興を図り、地区内商工業者や地域住民への商工会活動の周知を図った。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への	満足度 A	補足	目標 現状維持	地域活性化等のイベントに協力し、祭典参加者のPRを積極的にを行い、地域の総合的な振興に努める。	○
				目標数値 2	実績数値 2	目標数値	実績数値	目標達成度 A	必要性 A	実施方法 現行どおり										
商店街・街づくり事業	消費者の生活形態の変化、郊外型大型店等への購買力流出など、地元中小事業者が抱える様々な経営課題解決に向けて、地域活性化、集客力向上につながるイベント事業の実施等、地元事業者の活性化を通じて地域振興、街づくりに寄与することを目的とする。	・なごや商業フェスタ 4月 ・戸笠支部桜まつり 4月1日 ・旭出支部鹿山夏まつり大会 8月3日・4日 ・戸笠支部盆踊り大会 8月5日 ・桃山黒石支部盆踊り大会 8月5日 ・鳴海ここよい祭り9月24日 ・名古屋で買まい★プレミアム商品券 11月	地域内商工業者及び地域住民	指標 事業の開催数 (達成度 140.0%)			指標 (達成度 %)			得られた効果 各地区内での集客力向上につながるイベント事業の実施等、地元事業者の活性化を通じて街づくり事業による地域振興を図った。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への	満足度 B	補足	目標 現状維持	地域活性化、集客力向上につながるイベント事業となるため現行どおり実施する。	○
				目標数値 5	実績数値 7	目標数値	実績数値	目標達成度 A	必要性 A	実施方法 現行どおり										
青年部・女性部事業	青年部員・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	青年部事業22回 (研修事業2回、交流親睦事業4回、その他16回) 女性部事業13回 (研修事業2回、交流親睦事業2回、その他9回)	青年部員・女性部員及び関係者	指標 事業の開催数 (達成度 92.1%)			指標 (達成度 %)			得られた効果 各種研修事業を通じて、青年部員及び女性部員の資質向上に寄与することができた。 また、交流親睦事業により部員間の団結が深まった。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への	満足度 A	補足	目標 現状維持	事業の開催数だけでなく、参加者数及び満足度を高めるよう部員のニーズをとらえ実施する。	○
				目標数値 38	実績数値 35	目標数値	実績数値	目標達成度 B	必要性 A	実施方法 現行どおり										
部会・委員会事業（商業・工業建設業）	商業・工業建設業の各部会活動を行い、会員企業の発展に資する事業を計画・推進する。また、必要な委員会があればこれを設置し活動を行う。	研修事業、地域振興活動事業、交流親睦事業を実施した。 幹事会の開催数 7回	地区内商工業者等	指標 幹事会の開催数 (達成度 116.7%)			指標 (達成度 %)			得られた効果 資質向上並びに事業発展、地域の活性化と交流強化が図れた。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への	満足度 B	補足	目標 現状維持	事業発展に繋がる事業を企画、実施する。また、必要があれば商業・工業建設業合同で事業を実施する。	○
				目標数値 6	実績数値 7	目標数値	実績数値	目標達成度 A	必要性 A	実施方法 現行どおり										

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付けています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 鳴海商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考							
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等					
福利厚生事業	中小企業、小規模企業の経営の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及を図り地区内企業の健全発達を図った。各種共済制度の普及を図り企業の健全な育成に資することを目的とする。	巡回・窓口等で各種共済制度の普及を図り地区内企業の健全発達を図った。普及活動件数 233件	地区内商工業者等	指標	普及活動件数 (達成度 72.8 %)			指標	(達成度 %)			中小企業共済の『経営者医療共済』の加入者が前年より増加するなど共済普及効果があった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	各種共済制度の普及を図り地区内企業の健全発達を図るため、現行通り普及活動を実施する。
				目標数値	320	実績数値	233	目標数値		実績数値								A	必要性	A	
労働保険事業	事業主の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び適正な処理を図ることを目的とする。	今年度新規事務委託7社、156社より事務委託を受けている。	委託会員企業	指標	労働保険委託事業者数 (達成度 100.6 %)			指標	(達成度 %)			委託事業所の労働保険に対する事務の軽減及び各種助成金の紹介などにより事業運営に寄与した。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	委託事業主の事務負担軽減のため継続して実施していくとともに、労働保険制度を周知し新規事務委託者の増加を図る。
				目標数値	155	実績数値	156	目標数値		実績数値								A	必要性	A	
税務関係団体指導事業 (青色申告会事業)	青色申告会鳴海支部の事業運営に協力し、個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算・確定申告の指導を行い、適切な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	青色申告会運営業務及び毎月の定期指導の開催に協力し、経理記帳指導、決算確定申告指導、源泉徴収指導等を実施した。	青色申告会会員事業者	指標	指導会の協力回数 (達成度 91.7 %)			指標	(達成度 %)			青色申告会鳴海支部の事業運営に協力し、定期的な記帳指導を行うことにより、個人事業主等の記帳能力は向上してきた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	定期指導の実施方法について効率化を図り、会員の記帳の能力向上に努める。
				目標数値	12	実績数値	11	目標数値		実績数値								A	必要性	A	
健康普及事業	事業者及び従業員を対象に健康診断等を実施することにより、企業の健全な育成に資することを目的とする。	平成29年6月21日に実施した健康診断には55企業、平成30年3月8日に実施した健康診断には30企業が参加した。	地区内商工業者及び従業員等	指標	参加企業数 (達成度 106.3 %)			指標	(達成度 %)			健康診断等を実施することにより、企業の健全な育成に資することができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	企業の福利厚生及び従業員の健康維持増進のため、継続して実施する。
				目標数値	80	実績数値	85	目標数値		実績数値								A	必要性	A	
若手継承者及び若手経営者育成事業	若手経営者、若手継承者、企業経営に携わる女性のために、経営に必要な知識の修得や資質向上を図り、企業の持続的発展さらには地域経済の発展に資することを目的とする。	セミナー、講習会開催数及び受講者 青年部 ・各種セミナー全4回 計44名 女性部 ・パソコンスキル向上講座 全6回 計54名 ・パソコンセキュリティセミナー 1回 9名 全国大会参加 青年部 2名 女性部 3名	青年部員 女性部員及び女性起業予定者・女性経営者	指標	セミナー参加者数 (達成度 137.2 %)			指標	満足度調査(単位：%) (達成度 124.0 %)			青年部は、将来の中小企業振興及び地域活性化に欠かせない存在であり、各部員の課題を解決するためのセミナー等実施した結果資質向上に寄与することができた。 女性部は、セミナーを実施した結果その感性や活力を引き出すことができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	後継者等の課題解決を図るため、資質向上に繋がるセミナーを実施する。
				目標数値	78	実績数値	107	目標数値	75	実績数値	93							A	必要性	A	
				指標	(達成度 %)			指標	(達成度 %)			総合評価		事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標		
目標数値		実績数値		目標数値		実績数値					A				必要性			実施方法			
				指標	(達成度 %)			指標	(達成度 %)			総合評価		事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標		
目標数値		実績数値		目標数値		実績数値					A				必要性			実施方法			
				指標	(達成度 %)			指標	(達成度 %)			総合評価		事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標		
目標数値		実績数値		目標数値		実績数値					A				必要性			実施方法			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付けています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。